

平成 27 年度 まちセン・ゼミ開催

「国3・4・11 号線周辺のまちづくり」を考える

10月3日（土）10：00～16：00、本町・南町地域センターにおいて、『「国3・4・11 号線周辺のまちづくり」を考える』をテーマに今年度のまちセン・ゼミを開催しました。定員（30 人）を超える申し込みがあり、グループワークでは、活発な意見交換が行われました。

午前中は、「国3・4・11 号線周辺を歩く」として、国3・4・11 号線新設区間エリア（下図 ）を中心に、まちセンスタッフの先導のもと2グループに分かれてまち歩きを行いました。午後は2つの講義、①「国3・4・11 号線周辺まちづくりの方向性について」（講師：まちづくり推進課職員）、②「まちづくりの手法」（講師：都市計画コンサルタント 鷗沢賢一さん）のあと、道路整備による沿線のイメージは？ 安全・安心のまちには何が必要か？ 住みよい住環境のためには何が必要か？ などをテーマに、3グループに分かれて意見交換（グループワーク）を行いました。

国3・4・11 号線新設区間の現状

- ◆新設区間の現在の用途地域は、第一種低層住居専用地域です。
- ◆建ぺい率は50%、容積率は80%。
- ◆建築物の高さは10m以下と規定されています。

